

!

こんなときは・・・

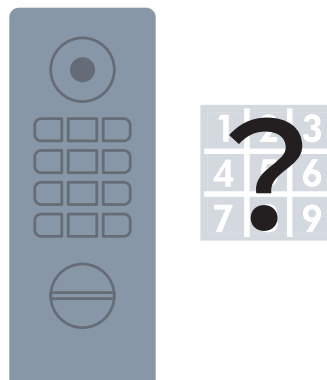
ビジターモードの場合

暗証番号が分からない、解錠したい

【確認】「オーナーキー」、「マスターキー」はお手元にございますか？

解決方法

登録している「オーナーキー」「マスターキー」（またはマスターコード）を使うと、緊急解錠が行えます。



暗証番号の再登録方法

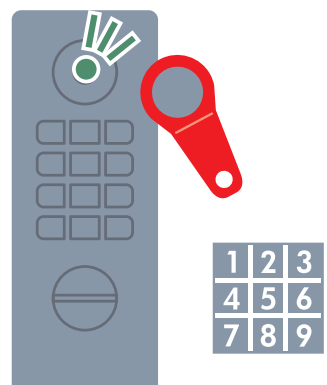
- ①解錠した状態にします。
- ②登録したい1桁～9桁の暗証番号を「*+暗証番号+#」の順で入力し、サムターン回して施錠します。
- ③暗証番号が登録完了です。暗証番号を入力すると解錠され、登録した暗証番号は消えます。再度同様に登録を行うと施錠ができます。

今まで使用していた電子キーや暗証番号が反応しない

【確認】オーナーキー、マスターを受信部に複数回当てていませんか？
登録情報が消去された可能性があります。

解決方法

反応しなくなった「マスター、暗証番号」の再登録を行って下さい。



マスターの再登録方法

「オーナーキー」をご準備下さい。

- ①施錠状態から、「オーナーキー」を受信部に当てると解錠されます。
- ②解錠と同時に、受信部が緑色に点滅します。点滅している間に「新しい別の電子キー」を受信部に当てます。また、暗証番号の場合は1～9桁で「*+暗証番号+#」の順で入力を行います。
- ③受信部に当てたキー、入力したコードが「マスターキー」「マスターコード」として登録されます。

暗証番号の再登録方法

- ①解錠した状態にします。（オーナーまたはマスターで解錠して下さい）
- ②登録したい1桁～9桁の暗証番号を「*+暗証番号+#」の順で入力し、サムターン回して施錠します。
- ③暗証番号が登録完了です。暗証番号を入力すると解錠され、登録した暗証番号は消えます。再度同様に登録を行うと施錠ができます。

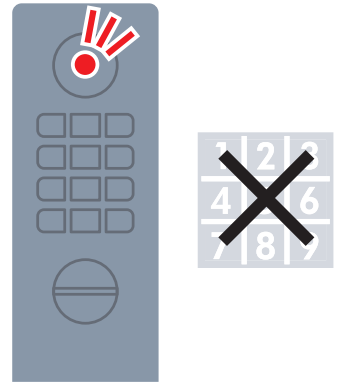
暗証番号で解錠しない、赤く点滅している

【確認】正しい暗証番号で入力していますか？

解決方法

暗証番号が間違っているため、鍵が開かない可能性がございます。暗証番号が違う場合は赤く点滅し、4回ピープ音が鳴ります。再度、暗証番号をご確認下さい。

また、施錠中の赤い点滅はエラーではございません。L-332は施錠状態の際に赤く点滅する仕様となっています。



ボタンを押しても、キーを当てても反応しなくなった

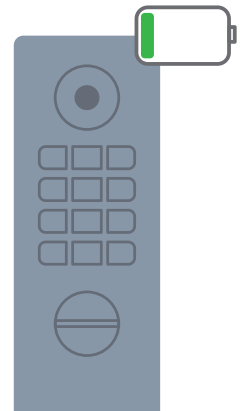
【確認】電池が切れていませんか？

解決方法

電池が少ないため、解錠できなくなっている可能性がございます。非常時電源アダプター/L-332EA（別売り）を使用して、解錠を行って下さい。

アダプターを本体の外部電源差込口に接続し、アダプターの反対には9V電池を接続して、解錠操作を行って下さい。

電池切れでもキーや暗証番号は消去されません。



暗証番号を間違え、アラームが鳴っている

【確認】本体に登録されている「電子キー」はお手元にごありますか？

解決方法

本体に登録している「オーナーキー」、「マスターキー」、「ユーザーキー」を何れかを受信部に当てるとアラームが停止します。

4回暗証番号を間違えると、60秒間アラームが鳴りますので、ご注意ください。

